



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日の特別授業では原爆弾や先生のお父さんの体言談を聞かせてくれてありがとうございました。ほかに原子爆弾をおししていたB2爆撃機の名前が広島に投下された原子爆弾の名前候補になった都市の名前、たとえば「広島や小倉、長崎後は横浜、新潟、京都など」がおもしろい。京都がおもしろい理由も教えてくださいました。原子爆弾のモタラスミカしいのことも教えてくださいました。

ぼくはこの授業で「戦争が」ともかごいことだと知りました。これからは戦争をやってほしくないです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、自由研究で長崎の原爆資料館へ行って、原爆について調べましたが、やはり原爆のひどさについて知っている人から話をきくと、また新たに知ることがたくさんあり、とても勉強になりました。

最初の池田先生のお父さんが体験した話をきき、原爆がもたらす人へのおそろしい被害、また、それを見た人の心の痛みがよくわかりました。人間が人間の姿でなかつたという話は、本当に原爆の残りを表していると思い、そのいれをおそろしく思いました。

そして、次の原爆のいれが落とされるまでの過程の話をきいたときには、もっとおそろしく感じました。特に、もしウランが60kg全部核分裂していたらどうな、たかと思うと、こわくてなりませんでした。

けれど、そのおそろしい話を私たちに伝えようとしてくれた池田さんや、涙ながらも本当の思いを伝えてくれた先生のお父さんの話をきいて、この話をきいた私たちも原爆の話をした人として、伝えていかなければならないと強く思いました。今日は、貴重な話をきかせて下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の「原爆先生の特別授業」で、教科書にはのっていないことを教えてもらいました。原爆先生の話の中でできた「女の人の人形が美しい」と言えるのは、戦争を、本当に体験している人ではないと、言えない言葉だと思いました。

私は、原爆先生に、命の尊さを学びました。戦争で、こんなにはたくさんの方が死ぬなんて、おそろしいと思いました。

広島の方が、とてもかわいそうだと思います。今は、平和だと思っています。戦争もなく、人々も、楽しく暮らせていると思います。しかし、世界の国々では、内戦もあるから、その、内戦もおさまって、世界中の平和になてくれるといいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆の話をしてくださって、  
ありがとうございました。

先生の父の話は、少し怖かったです。グロテスクに感じました。人間が話のようなことになっているなんて、想像したことありませんでした。聞いているだけで悲しくなりました。あらためて、原爆の恐ろしいと思いました。また、そのようなことがまた起こらないよう、その話を伝えていきたいです。

あと、原爆を落とす場所を決めるときの決め手に少し疑問をもちました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の特別授業を通して、戦争を  
すぐ身近に感じました。60年前に広島に原爆が  
落とされたと思うと、すごくこわいです。「はだしのゲン」を  
読んだことがあります。被爆者の皮ふがはがれ、手を  
ななめ前方に上げて歩くことは知っていましたが、被  
爆したほぼ全員の方がそうなってしまうとは思っていませんで  
した。その状況も思い浮かべると、すごく恐怖を感じま  
す。

原爆がもう戦争に使われないうちに、  
もう戦争が始まらないように、原爆の残酷さを知って、  
改めて強く感じました。戦争時代を生きていた人  
は日本を守るために必死で戦って、死体を焼いたル  
なければいけないので、また前の戦争時代に糸色対に  
戻ってはいけないと思いました。

今回は原爆のことを教えてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、ほくはいろいろなことをしてほくはおじいさんになたらほくたなリ後世に教えてあげたいと思いました。原爆のリトルボーイの強さを知っている人はまだ少ないと思う。まず家族に伝えて、いろいろな人に広めて、いろいろな人に知ってもらいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾をどうして、広島に落としたのか、  
原子爆弾投下都市の条件など、学校で教  
わらないことも知ることができて、戦争はや  
はりこわいものだ"など思いました。

私は広島 の原爆ドームにも 平和記念  
館にも 行ったことがあり、戦争は残こくた"と  
思っていました。今日の原爆先生のお話を聞  
くと、もっと残こくなことだ"と思いました。

全く別のことなのですが、原爆を落とす候  
補'となっていた小倉に落とさず、なぜ長崎  
にしたのか疑問に思いました。

今日はありが"とうござ"いしました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は池田先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさを改めて感じました。

池田先生の経験にあった、トラックにしかみついて、「助けて...助けて...」と言っていた人の「助けて...」のセリフが、頭から離れられません。その人の体の状態を想像しながらそのセリフを頭の中で言ってみると、その人がかわいそうで、悲しくなってしまう。

原爆が投下された時のことを池田先生が話されているとき、投下されたしゅ人間を想像してみましたか、言葉にならないほどのおそろしさでした。そう考えると、今戦争が無くて良かったと、つい思ってしまう。

もう、こんなにつらいことはやめて、世界が平和になったらいいな、と思いました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は赤松小学校に来てお話をしてくださり本当にありがとうございました。  
いました。

今日原爆先生のお話を聞き知らなかった原爆の怖さや戦争の怖さを、  
たくさん知る事ができ、とても勉強になりました。

たとえば、広島におとされた原爆「リトルボーイ」が落ちた時、爆発  
した時真中が100万もある事を聞いた時はとてもビックリしました。

それに、お父さんは17歳の頃に戦争にいて、死体をはきかき

れたりするなんて、今ではとてもありえない話だなと思います。

先生のお父さんのおかげでたすかった人は、何人

もいるとおもいます。

ぼくは広島の方々はかわいそうだと思います。

ゴルフボール10分の原爆で、あんなにたくさん人が死んでしま  
ってしまいました。

また、今度会える事があたら、またお話を聞かせて

ほしいです。

今回は本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の私を聞いて「原爆とはこういうものだったのか……」と痛感させられた。1kgで広島市をこわしてほうウランというものを使っている原爆。そんなものを使ってしまうんだ……という人間のおそろしさを感ぜさせるものだった。

私は、原爆先生のお父さんの実体験を聞いていて、あまりにも悲惨すぎて耳を閉ざしてしまっていた。目をそらしたかった。でもそれではダメなんだと思った。原爆の実体験者が少なくなる今私たちができることは原爆のおそろしさを語りついでいくことだ。そして世界に「原爆なんて使ってはダメだ」と伝えていくことなのだ。このことに気づけたとき一番つらいのは話している原爆先生なのだ。自分の父の実体験なのだ。つらいに決まっている。語りついでいくのは大変なのだ。原爆についても思い出したくない人もいるだろう。つらさを感じながらも私たちに語りついでくれた先生に私ができるのは、この話を後世に伝えることだと思っている。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生の話を聞いて思ったこと  
があります。

一つ目は広島に投下された原爆「リトルボイ」  
は約57mもあり3.12mもの長さがあるとい  
うことです。ちともあるなと思っていました。  
二つ目は原子爆弾を受けて、地面が約3000cm  
にまでなり、川が干涸とうし、川の水などが干あが  
り、しまほじだということでもともと原爆がとて  
ちかいということは知っていましたが、3000cm  
もあるなと思っていませんでした。

そしてそれを受けることで、下痢、嘔吐など病  
気になって、またり、すること分かりました。

父の池田義三さんはとても辛いと思  
いをしていました。今、空の上で、先生のこ  
とも見守っていると思います。

これからもがんばってください！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、初めて広島がこんなに恐しい被害をうけていたことを知りました。

一番恐しいなと思っただのは、原爆先生のお父さんが資料館の模型をみて、「こんなきれいじゃなかった。」と言ったことです。こんなにきれいじゃなかったということは、本当はもっと悲さんな状況じゃったのだと思います。

また、お話を聞いて、原爆ドームは、絶対になくしてはいけな物だと思いました。原爆がもたらした悲けきを、私達はあすれてはいけなしいし、これからもあすれてはいけなしいと思います。

原爆先生の授業は、聞いて考えさせられるところがたくさんありました。

今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の話を聞いて  
ぜん告だと思ひます。

原火暴でヤゲごたごたになつて  
兵隊に「助けて、頭の中が真白  
になりました。

これで広島、小倉、長山崎をね  
らうつもりで結局広島と長山崎  
に投下されてとても苦しむやうななか  
原火暴先生の言葉を聞いています。

とても聞いてり来たり話を聞いて  
います。

原火暴先生の話を聞いて  
ぼくは悲しくなりました。

話をしてくれておかげで  
です。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争についてのお話をありがとうございました。  
戦争のことはまだ分かっていないことをあ、  
たけど一番印象的なのはおそろしい原爆  
です。広島に投下された「リトルボーイ」は、  
熱線がものすごく、リトルボーイが投下して、  
その中心の温度が100万℃、まわりの温度は、7000  
℃ということにとてもおどろきました。だから、人間  
がとけるというおそろしい現象ができるんだと思  
いました。

被爆者の方々はとても苦しい思いをしたと思  
いました。実際の話を知っているだけで、胸が  
いたいです。だから、戦争や、原爆はとても危  
険で、二度といはけないと思  
いました。人々を苦しめた戦争。  
でも、今日教わったことは一生忘れないで、  
被爆した人の分まで一生けん命生きたい  
です。今、楽しく暮らせている毎日を感じ  
謝します。

今日は、私たちのために、すばらしい授業を  
してくれて、本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の授業を通して、広島  
の真実を色々教えてもらいました。  
一つは、パラシュートでリト  
ルボーイは投下されたのでは  
ないということ。二つ目は17才  
の兵隊が広島で体験したこと、  
広島で起ったことが今、日本  
で少しずつわすれられつつある、と  
いうことをニュースで聞いたこ  
とがあります。たしかに、母と父  
は祖父や祖母から色々聞いたり(母  
は広島に住んでいたこともあり)見た  
りしていたため広島原爆には  
くわしいのですが、私はほとんど  
何も知りませんでした。

今回の授業を通して、17才の目か  
ら見た、広島原爆の体験や  
わかりやすい解説などで少しは広島  
原爆について聞いてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は原爆について深く知りませんでした。しかし、今日の2時間で、原爆のおそろしさを知りました。原爆がいかに人を傷つけ、人を殺したむごさを改めて知りました。

私は去年、広島<sup>の</sup>平和記念資料館へ行きました。私はごわくて途中で資料館を出てしまいました。しかし、実際の被爆者にとては優しすぎる、と言っていたので信じられませんでした。

先生の話<sup>を</sup>聞いている中で、<sup>心</sup>に残っている事があります。それは原子ばくだんのろっのい力の1つの熱線についてです。スカイツリーほどの高さに、100万℃から7000℃の熱さのかたまりがあり、それは太陽の熱よりも強く、熱いと聞き、本当におそろいと思いました。

最後に、生の被爆者の声を聞き、涙が出ました。今回の2時間、原爆のいろいろな事を教えていただき、本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、忙しい中、私たちのために原爆の話をして下さってありがとうございます。このように身内に実際に経験された方がいる方にお話を聞けるのは、とても貴重でした。

今回のお話をしていたただく前は、原爆の怖さをあまり知りませんでした。しかし、今回のお話を聞いて、夜も寝られないくらい原爆が怖くなりました。特に、太陽より表面温度が高かったことが怖かったです。

私は、この話を聞いて、「備えること」の大切さを学びました。原爆のようなものでは、備えても無駄かもしれませんが、地震や火災などの災害には、備えられると思います。常に、油断しないで、非常時に備えたいと思います。そして、学校の非難訓練も、もっと気を引きしめて取り組み、災害に会った時、人を助けられるように、応急救護教室も真面目に取り組みます。

これから大人になっても今回の話は、一生忘れません。忘れられません。この話を一生、生かして生きていきます。

今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話は、とても印象深いものでした。とりわけ、私の印象に残ったのは、被爆者を模した人形に対して、「きれいすぎる」と言った池田さんのお父さんの言葉です。暗くて写真はよく見えませんでしたか、それを模した人形はおそろしいものでした。それを「きれい」と言ったということは、本物はその何倍も何倍もひどいものだったと思います。

もう一つ印象に残ったのは、先生のお話の中にあつた、「リトルボーイ」のい力の強さです。太陽より熱くなり、しかも中は100万度！そこから、爆撃のいどさが容易に想像できます。でもきっと、私の想像より現場はもっとひどかったのでしょうね。

本日は、本当にありがとうございました。私は、このひどい事件を一生心に刻んでおこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回、原爆先生の話を聞いて、  
原爆の恐しさを知りました。

中心部 100万℃もある原爆が投下された  
から、あんなに被害を受けてしまったんだ  
と思います。被害を受けてしまった人は、  
生きる希望を失なってしまったのだと  
思います。

ぼくもあの写真を見るだけで、とても  
悲しくなりました。でも今回、命の大切  
さを実感しました。なので、命を大切  
にして、がんばりたいです。

今回はぼくたちのために、授業をしに  
来てくれてありがとうございます。

今回、学んだことを一生忘れないで  
生きていきたいです。

今回は本当にありがとうございます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

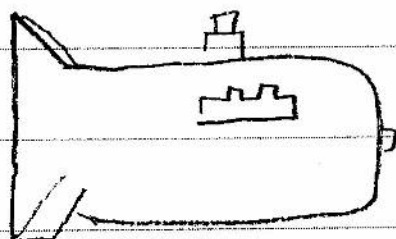
名前は裏面に記入してください

わざわざ急がしいのにこの赤松  
小学校に来て原爆のことを  
たくさんおしえてくださりまして  
ありがとうございました。

僕はこのお話を聞いてかわい  
そうだなと思いました

なぜかわいそうかと思った  
のかと言うと人の手の皮がは  
かれたりたくさんのおんえき  
や出ていたからです。

今日は本当においそがしい  
のに来てくれてありがとう  
ございました。



原爆の絵



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業をして、原爆のおそろしさを改めて知りました。おどろいたのが、原爆の長さ<sup>と</sup>重さです。長さは約3m、重さは5tです。3mの火暴弾が5tに登る重さだということにおどろきました。火暴弾の名前は「リトルボーイ」。長さ<sup>と</sup>重さを知れば、名前の意味はは、きりしました。そのリトルボーイの火力は100万度、6000度の太陽と比べてさらにそのおそろしさがきわだちました。爆発時にでてくるしょうげき波は音速をうわまわる500m。このリトルボーイの火力としょうげき波が組み合わさることによって人々を灰にしてきたと言われると、な、得してしまいました。しかし、このようなおそろしいものを戦争で使われるとしたら、想像を絶する風景に辺りはない、てしまうことは考えたくもありませんでした。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて、思ったことが二つあります。

一つ目は、現実のことを理解することで信じられないようなことが、60年前におきていました。日本は戦争をこれからすることはたぶんありません。しかし自分たちで小さな争いが、大きな戦争にならない、とは言いきれません。そのことを自分もいつでもどこでも考えておくことが大切だと思いました。

原爆先生の話の中でウラこの話がありました。そのウラン1kgだけで、広島市が大変な目にあいました。二つ目はこのことに関係があります。原爆の強さをみんなが知ることです。例えば、だれかが広島市がたった1kgのウランで大変なことになったことを知らなくて、原爆がおもしろそうだから、使ってみたら、周囲が広島市みたいになり、死者が何万人もでてしまったら…。そんなことはありえない話かもしれないし、ありえるかもしれない。もう広島市みたいな大変なことになるのはもういやです。だから、世界中の人達が原爆の強さを知ることによって、死者人が出なくなります。平和でいたいから、戦争はしたくないです。

私は原爆先生のお話を聞いて、この気持ちが強くなりました。

12月9日、お話をしてくださって、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の特別授業を受講して正直おそろしく感じました。げんばはその力の<sup>じゆこう</sup>おの<sup>じゆこう</sup>の<sup>じゆこう</sup>かしが使わないで人々を黒こげにしーしゅんで水を<sup>じゆこう</sup>お<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>させられまたたくまにさまざまなものを<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>は<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>させる中心部100万℃地面にうけた時に3000℃という熱をはし、音速をこえるマッハおそそ1.4の衝撃波をだしその<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>あ<sup>じゆこう</sup>に<sup>じゆこう</sup>じ<sup>じゆこう</sup>わ<sup>じゆこう</sup>と放射線が人をこわしていく。その熱を受けた人は皮<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>が<sup>じゆこう</sup>は<sup>じゆこう</sup>が<sup>じゆこう</sup>れ<sup>じゆこう</sup>直<sup>じゆこう</sup>げ<sup>じゆこう</sup>き<sup>じゆこう</sup>の人はしゅんで炭化させられる。その後の衝撃波でおと<sup>じゆこう</sup>か<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>も<sup>じゆこう</sup>な<sup>じゆこう</sup>く<sup>じゆこう</sup>消<sup>じゆこう</sup>さ<sup>じゆこう</sup>れ<sup>じゆこう</sup>る。そう考えると<sup>じゆこう</sup>き<sup>じゆこう</sup>ょう<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>に<sup>じゆこう</sup>お<sup>じゆこう</sup>そ<sup>じゆこう</sup>わ<sup>じゆこう</sup>れ<sup>じゆこう</sup>て<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>く。げんばくがその力をすべ<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>か<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>し<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>ら<sup>じゆこう</sup>き<sup>じゆこう</sup>ょう<sup>じゆこう</sup>り<sup>じゆこう</sup>ゅう<sup>じゆこう</sup>を<sup>じゆこう</sup>せ<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>め<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>さ<sup>じゆこう</sup>せ<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>ん<sup>じゆこう</sup>せ<sup>じゆこう</sup>き<sup>じゆこう</sup>な<sup>じゆこう</sup>み<sup>じゆこう</sup>で<sup>じゆこう</sup>は<sup>じゆこう</sup>な<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>だ<sup>じゆこう</sup>ら<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>か<sup>じゆこう</sup>そ<sup>じゆこう</sup>ん<sup>じゆこう</sup>な<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>力<sup>じゆこう</sup>だ<sup>じゆこう</sup>つ<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>ら<sup>じゆこう</sup>ぼ<sup>じゆこう</sup>く<sup>じゆこう</sup>は<sup>じゆこう</sup>生<sup>じゆこう</sup>ま<sup>じゆこう</sup>れ<sup>じゆこう</sup>て<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>る<sup>じゆこう</sup>だ<sup>じゆこう</sup>ら<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>か<sup>じゆこう</sup>原<sup>じゆこう</sup>子<sup>じゆこう</sup>力<sup>じゆこう</sup>の<sup>じゆこう</sup>力<sup>じゆこう</sup>とい<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>こ<sup>じゆこう</sup>と<sup>じゆこう</sup>を<sup>じゆこう</sup>お<sup>じゆこう</sup>も<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>し<sup>じゆこう</sup>ら<sup>じゆこう</sup>さ<sup>じゆこう</sup>れ<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>。げんばくとい<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>も<sup>じゆこう</sup>の<sup>じゆこう</sup>を<sup>じゆこう</sup>も<sup>じゆこう</sup>う<sup>じゆこう</sup>一<sup>じゆこう</sup>度<sup>じゆこう</sup>よ<sup>じゆこう</sup>く<sup>じゆこう</sup>考<sup>じゆこう</sup>え<sup>じゆこう</sup>た<sup>じゆこう</sup>い<sup>じゆこう</sup>。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の話を聞いて、あまりにも原爆がおそろしく、こわいものだと改めて思いました。

実を言うと、私の祖父は昔、山口県の広島よりの方に住んでいて、原爆の時、被害はありませんでしたが、その時の原爆の姿を知っていました。なので、今回の原爆先生の話は祖父の見た様子より、おそろしい話だったので、とてもびっくりしました。特に、原爆の被害を受けた人についてです。もはや人ではないような姿。想像するだけで、とてもかわいそうで、いやな気持ちになります。でも、こういった原爆のおそろしさを知ることで、私たち子供が「原爆など、やっはいけないことの大切が」わかりました。

今日は、原爆先生、特別授業を行ってくださりありがとうございました。原爆のおそろしさがとてもよく分かって、いい体験でした。本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、お忙しい中、私達のために来ていただき、  
ありがとうございました。

私は、このお話を聞くまで、原爆というものがどのようなものなのかということと、原爆の凄さを知りませんでした。私はこの話を聞いて、多くの方が原爆の凄がいにあった人がかわいそうだなと思いました。自分では想像もつかないほどの熱さの爆弾が落とされたことが、少し信じられませんでした。

色々お話を聞いていくうちにその時の日本は「平和」じゃなかったのかと思いました。

これからの日本は、「平和」が必要だと思います。そのためには、身近なところから、暴力や暴言をなくすのが平和につながると思います。今回は、たくさんのお話を聞かせて下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、原爆のことを教えて下さってありがとうございました。

ぼくは、原爆は恐ろしいものだと知っていたけれど、先生の話を聞いてみると、もっと原爆が恐ろしいものだと知りました。

ぼくが、一番おどろいた事は、原子爆弾で、皮膚がはがれたり、大けがをして、町中の人が死んだことです。

ぼくは、この話を聞いて、少し悲しくなりました。

日本は、こういう経験をしたんだから、もうこういうことが起きないでほしいと思います。

ぼくは、生きることの大切さをこの話を聞いて分かったので、一所懸命生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆先生の話を聞いて、現実を目の当たりにし、とてもおどろきました。

今回の話は、私の想像を絶するものでした。そして、また私が思っていたのとは、とても違いました。私が想像していたものよりも、現実はとても大変でつらく、生々しいものでした。

私は、今回命の大切さを実感しました。当たり前だけど、現在の生活はとても平和で、ありがたいものだと思いました。私たちは平和な毎日を楽しく過ごすことができている。このことに感謝し、今日聞いた話を忘れずに意識しながら生きていきたいと思いました。

今日は本当に、私たちのために特別授業をして下さり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、一回広島平和記念館に行っ  
た事があり、<sup>じゆこう</sup>このように人形(皮がはがれてい  
る)を見た時、<sup>じゆこう</sup>すごくこわかったけれど、  
本当は、もっとすごく、もっとざんこくだっ  
たと思うと、心からぞくぞくしたり、  
当時の人達の苦しさ、痛さが言葉  
だけなのに伝わってきます。

また生々しいお話で、広島のみ  
ばく者は、どのような思いをして、  
病院にいるのかなどと、思いました。  
また、おじいさんの実、体験を元に話  
していただいたとき、本当に分かりやすく、  
事実の事をくわしく伝えていただき  
ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて一番印象に残っていることは、原爆が自分の思っていた以上に恐ろしいということでした。今回の授業（原爆の温度が、太陽以上だよ）ということを知りました。

また、原爆を落とされた後の問題点や、広島と長崎に落とされた根拠なども教えて下さってとても身になりました。

そして、父の方の話は、戦争について細かく知るときとても役立つものでした。

このような貴重な機会を与えて下さった池田さんには、感謝の気持ちでいっけいして、今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は私たちが6年生のために原爆の話を  
してくださりありがとうございました。  
私は原爆先生に話をしてもらう前は1回落  
ちてもそこまでひどかったり、焼けたりはし  
ないと思いました。でも原爆先生の話を聞  
いたら原爆は思った以上におそろしくて人の  
命をひどいやり方でうばってしまうのでとても  
かわいと思いました。他にも画像や説明で  
見たり、聞いたように原爆の温度は太陽よ  
りも1000℃も熱い「7000℃」と聞いた時には  
とてもおどろきました。7000℃もの温度の原爆  
が地上に近いあたりまで来たとき熱くて  
人が蒸発して黒い炭になってしまうので  
かわいそうだと思いました。しかも軍隊に  
なって死体を片付けるのも一生残ってしまう  
のでかわいと思いました。  
今日は貴重な体験をさせていただき、  
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業をしていただき、本当にありがたうございす。ぼくはこの授業を受けた、原爆のことがよくわかりました。原爆では、本当に何十万人も亡くなっている、生きている人も、いろいろな病気などがのこって、いまでも苦しんでいる人もいて、ぼくは、さらに原爆のおそろしさがわかりました。なのでも、原爆のようなものを作らほしくないとす。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

資料などではわからない原爆のこともきいて貴重な体験をさせてもらいました。池田先生のお父さんは兵隊になつて、とてもつらいけどくじけないでがんばつていたのですごくいいと思いました。ぼくは兵隊ならあぐらににげとしまつと思ひました。放射線がいまでもくるしんでいる人かゝいるときいて68年前に原爆がおきたのにびびるほど恐るるんでいるので原爆はおそろしい力をもっていると思ひました。原爆の温度が100万度ときいておどろきました。これが来たらどろどろにとけるのでこわいと思ひました。今回まいろいろな原爆のはなしをもらつてありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

179

原爆先生の話を聞いて背筋がゾッとしました。  
教科書や本ではわからないおそろしさをリアルに話して  
もらい、本当のおそろしさを感じる事ができました。  
実際に体験した話を聞いている時、胸が痛かったです。  
ふつうに建て生きている、建物や人間を一瞬であとかたも  
なく消しさってしまう原爆は本当に怖いものだと思います。  
しかし、人が死んで、その死体をおぶって運ぶなど僕には  
とてもできないと思いました。先生のお父様は人にできない  
ことをして、そのおかげで生き残った方がいるということも  
本当に立派だと思います。僕たちが成長して大きく  
なってからも、これからも、原爆を使ってはいけないと今日のお話を聞いて改めて思いました。  
また、先生のお父様を尊敬いたします。  
本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の話を聞いて原爆の恐ろしさもあらためて知りました。例えば「大かす」とは「はだか」めくれるなど「大きなきす」がある。原爆が落とされるときの音やしんどうなどです。ゴルフボールの大きさで「町があんまりひか」いを受けてしまうことが「おそろしい」と思いました。

最後にほくは原爆先生のことから平和になつて人々が「元氣」に楽しく暮らせるようになったことが良かったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞き、池田次のお父さんはとてもつらい、とても貴重な体験をしたと思いました。私は原爆先生の話を聞きおどろいたことが一つあります。それは、リトルボーイの中に入っている物ウランでそのウランの1kgが核分裂するだけで、あんなに大きなひかりがでてしまうということです。リトルボーイの中に入っているウランは約60kgでその1kgでこんな大きなひかりがでていいるということは、リトルボーイの中に入っている60kgのウランが核分裂すると、その60倍のひかりがでてくることになるので、本当にこわく思いました。このような話を聞き戦争のこわさが本当によく分かりました。これからは絶対におこらないでほしいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、先生の話を聞いて原爆の熱線や  
衝撃波や放射線の恐ろしさを知りました。  
一人ひとりの口が消えるのはとても怖か  
らたです。しかもそれを見た人がいるなんて  
とてもおどろきました。人の死体などが色  
臭い所におりそれを運ぶのはきもちが悪  
かったです。

原爆は一人お一人大きく重くして私を出発  
してほしいと思いました。

ぼくは二度とこのようなことがまきださな  
うとしてほしいと思いました。





原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて僕は改めて  
原爆のおそろしさを知りました。  
僕は今まで「原爆で死んでしまった人たちは  
放射線で死んだ」と思っていたけれど  
「ヤけど」でも死んでしまった人がいるなんて  
初めて知りました。全身に「ヤけど」を  
おって皮がホロボロになってしまった人などの  
エピソードは少し背筋がぞくぞくしました。  
そうやって死んでいった人たちはとても  
かわいそうだなと思いました。  
その他にもこういうふうなものも残る  
なんて原爆はとてもとてもおそろ  
しいと心の底から思いました。  
今回のような貴重な体験をさ  
せてくれて本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、僕はこの時代にもなっていて原爆の話を詳しく分かった。なので、自分の知っていた矢張り識を己女められました。原爆での影響<sup>影響</sup>や条件で、このようなことか、決まっていた、驚きました。それに、リトルボーイの不発弾が、おぼろげに残っていて、詳しくはとが分った。

アメリカの技術は日本よりもとてよかったです。この時は思えます。

アメリカは原爆を、日本が実験したおぼろげで、アメリカは原爆の影響<sup>影響</sup>を確信に人としていたから、たぶんそうだと思っています。

それと、叔さまがビデオで話していたとま泣いていたのは、原爆で、泣くほど悲しかったのかと思います。原爆での影響<sup>影響</sup>は、ウラン1kgで、広島がほとんどなくなってしまうので、アメリカを驚かしてしまおうと、目撃者でなくならないので、ないか心配になりました。今日は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日の話聞いて初めて怖いと思いました。その中でも特に怖いと思ったことが2つあります。1つ目は被害者を助けるためにうでをつかんだだけで皮膚がはがれてしまうくらい被害が大きかったことです。ふたんの私たちだったら、皮膚がはがれるどころか、痛くもないので、話を聞いていてとても怖かったです。2つ目はウランのかたまりが地面から600mはなれた所で直径200mの球体を作ったことです。100万℃の熱さのかたまりが「いっしょんで人の水分をうばってしまおうと聞いてゾクッ」としました。しかも、いっしょんで人が消えてしまうことは、全く想像がつかせませんでした。

原爆先生の話聞いてよかったことは、今まであまり知らなかった原子爆弾の強さや、原爆が落とされるまでにどんなことがあったかなどをくわしく知れたことです。原爆がとても怖いということが初めて分かったのだから、先、原爆がどの国にも落とされないようにしてほしいと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業をやって原爆はこれから絶対に落としてはいけないものだとあらためて思いました。

池田よしろうさんの日記をした本を聞いていままで思っていた以上ひどい現状だったのとか知りました。

飛行機が原爆投下したのは6km手前だったとか、原爆の中心100万℃だったとか初めて知りました。

これから絶対に原爆は落としてはいけないものだと思います。

特別授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/9

私は原爆先生の話を知いて、私も後世の人達に伝えていき、未来の人達が平和を保つていくようにしてほしいと思いました。今の平和な世の中では考えられないような非惨さで原爆資料館の模型はきれいに使われていてるといわれてとてもおどろきました。また日本がそのようなひどい戦争をしていたのかとても残念でした。原爆資料館での模型を写真で見せていただきましたが、その模型だけでも顔をそむけたくなるようなさくさくしたのに、それがもとひどく、実際に起こっていたということが「かなしい」や「さびしい」などの心情表現では言い表せないようなかんじがしました。 思いだすだけで悲しくなり、昔の人たちの気持ちもよく分かることかでき、よかったです。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/9

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、勉強で学んでいた物より分かりやすく、またやさしいなあと思いました。

例えば、広島に投下された原爆「リトルボーイ」のおそろしさを、被害を受けた人々の様子などが聞くとびっくりすると思いました。

また、原子爆弾のいりよみが本当に強くウランが1kgもぶんれつしただけであれほどにまでなってしまうということを知り、

日本の広島は、すごくかわいそうになりました。

原爆先生のお父さまは、こわい体験をしたということがどれほどなものか、VTRを見て、知りました。

この話によって、原爆がどれほどおそろしく、どれほど強力で結果

どうなるのかということや、お父さまが

どのような体験をしたかということを知り

自分自身もこわくなりました。

お話しありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、私たち6年生のために特別授業をして下さり、ありがとうございました。私は原子爆弾は恐ろしいものでたくさんの方が犠牲になつたということやウランが多く含まれていたということしか知りませんでした。私が一番心に残つたことは、皮膚が垂れてしまつた人が助けを求めてきても助けあげられないもどかしさについてです。

また、原子爆弾の重さや被害の大きさなどの詳しい情報を聞き、恐ろしさに震えました。

ウラン60kg中1kgでも核分裂すると40%の人口(広島)が亡くなつてしまうほどの威力だなんて60kg分核分裂しなくて本当に良かったと思つていました。

この世界から核兵器がなくなり、平和な地球になつてほしいと今までより強く思つていました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生ぼくたちに原爆の話をしてくれてありがとうございます。

ぼくが原爆の話で初めて知ったのは原爆の周りの温度が7000℃ありせうが100℃あつて太陽より暑いということと原爆の近くは真空状態になるということでした。そして死亡率が40%ということでした。

池田先生が原爆を教へてくれたことはこれから的人生にやくだつと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の授業を受けてとても恐くなりました。人のひび、かきかされたことや人でない風ぼうの人などの話を聞いているときは、思わず涙が出てしまいました。そして、このような悲しい出来事は、もう二度と起きてはいけないうた"な、と思いました。

歴史の学習では、すくりに終わってしまったこの出来事、本当はすごく怖いことだったので、川の水がなくなった、人々が一瞬で消えた、という話は驚きでした。やっと、心の底から原爆ドームが世界遺産になったことが理解できました。体験がないも、とても生々しいものでした。その頃の様子がひしひしと伝わってきました。

原爆についての説明も、分かりやすかったです。ウラン1kgで14万人の人が亡くなったのかと思うと、ぞくぞくしました。

今回の先生の授業を受講して、原爆のおそろしさを学ぶことができました。エネスコ憲章にある「バ」の中に平和のとりでを築く、の意味がよく分かりました。もう、悲しい出来事は起こらないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のはなしをきいて原爆のこわさを学びました。原爆のせいでもう多くの人たちが命をおとしたのはしっていたけれど、くわしくは知りませんでした。しかし今日のはなしをきいてひふがはがれたり人間とは思えない人などをきき原爆のおそろしさをあらためて感じました。

原爆は放射能だけだと思っていたけど熱線や衝撃波などでの死者もいるときいておどろきました。

このようなかくいきて死者がでることにはやはりだめなことだと改めて思いました。

もし広島に行くことがあったらおこしでも原爆のことにふれてみてください。

今日はお話をしてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日(2013年12月9日月曜日)は、ありがとうございました。原爆先生の授業は、とても分かりやすく、広島で原爆が落とされた時の様子がとてもよく分かりました。まず、お話しの方は聞いているうちにすごく悲しく、つらくなってきました。それでも、兵隊さん達の活躍が聞いているだけで、「すごいな」と思う事もありました。次に、当時の事を糸田さんが教えていただいた時は、おどろきの連続でした。まず、原爆の表面温度が太陽よりも暑いという事です。次は、6kmもはなれていても正確にそのポイントに落ちるという事です。

でも、もうこんな悲劇はくり返しては、ならないという事が改めて分かりました。とてもいい経験になりました。ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12月9日月曜日に、原爆について、話しに来てくださり、ありがとうございました。

原爆のおそろしさを感じました。

太陽よりもあつく、直径200mもある原子爆弾がおちてくるなどということがあったというだけでもおそろしいのに、それが2回もおちてきたと聞かされると、なんともいえないおそろしさを感じます。

広島市では何万人もの死者がでて、また、多くの被爆者もでてしまいました。

社会で戦争の勉強をしていますが、

原爆先生の話をきいて、やはり戦争は

人の命をうばってしまうおそろしいものなんだと改めて感じました。

今回はわざわざお話に来てくださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島や長崎に落ちた原爆について知ることができました。原爆先生のお父さんの体験のお話をしてくださってどうもありがとうございました。

戦争を行うことで人々の心を悲しくするのはあたりまえだと思っていました。ですが日本は清やロシアとの戦争で勝ったので嬉しくなって第二次世界大戦や太平洋戦争にまで行ってしまったのだと思います。日本が清やロシアに負けていれば、広島や長崎に原爆は落とされなかったと思いました。

わたしも家族で去年の夏、広島に行き、原爆ドームを見てきました。原爆の資料館にも行きました。特に印象に残っているのはとても大きなきのこ雲の写真です。また、8時15分に止まったうで時計も印象が強かったです。

原爆のことについてのお話をどうもありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは池田さんの話を聞き、原火暴のおそろしさを  
知りました。

池田さんの話でおどろいた内容が二つあります。  
一つ目は、原爆がばく発した時の熱が太陽よ  
り高いということです。あんなのにやられたら、糸色村  
にひとたき地ありません。二つ目は、原火暴の爆  
心地の近くで生き残った人がいたということです。  
池田義三や二班王の人もそうですが、すごいと思っ  
ました。

ぼくは原子爆弾が存在したこと、13  
人な人が死んだことを知り、とても悲しく  
なりました。

これから、かくはくたんが存在しな  
い平和な世の中になることをいのちてい  
ます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のことやその威力も  
矢口っていました。しかし、今回の原  
爆先生の話を聞いて、原爆がいか  
に、人を殺し、人を傷つけ、人を苦し  
めるのがよくわかりました。又、それ  
と同じにぼくの矢口っている原爆は、  
原爆のほんの一部分にしかすぎな  
かったのだと思いました。この話は  
心の中に永遠に刻みこんでいき  
たいと思います。

日本にはぼくのように原爆の  
一部分を矢口り、原爆のすくってき  
知っているように思いこんでいる人がた  
くさんいると思います。そんな人に原爆  
先生の話を広め、知ってもらい、世界的  
に核兵器を捨てることを強く  
推して、いてほしいと思います。

原爆先生、本当にありがとう  
ございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は、原爆先生のお話を  
聞いて、とてもおそろし  
く感じました。

原爆という、おそろしさは  
知っていましたがあつたため、  
原爆という、おそろしさも  
感じました。また、先生の教え  
様は、とても人がよかった  
と思います。また、原爆が  
した事したことであつた  
ためわかんないです。  
今日は、ゆい、わい、あ  
りがとうございました。